

大阪湾漁場環境速報

平成21年 8月 6日発行
兵庫のり研究所

今回調査は湾北部のみで、その他は欠測しました。
(水温) 表層は湾内24~27 台で、平均**26.3**。 平年(過去10年平均26.1)比0.2 高く、昨年(26.9)比0.6 低い。 -10m層は平均**23.7**で、平年(24.6)比0.9 低い。
(塩分) 表層平均**26.97psu**(平年 30.97)。 -10m層平均**32.41psu**(平年 32.09)。 神戸港周辺~湾奥部にかけて、河川等からの出水により、表層塩分が低い状況。
(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均**0.9 μg-at/L**、リン濃度は平均**0.19 μg-at/L**。 神戸港周辺~湾奥部で、スケルトネマなどの珪藻が赤潮を形成しており、広範囲に海水が褐変していた。そのため、表層の栄養塩濃度は、窒素・リンとも平年(3.5, 0.31)より低い。 -10m層(平均)は、窒素**6.5 μg-at/L**、リン**0.66 μg-at/L**。 透明度は赤潮海域で1.0~1.5m、その他で4.0~6.5mで、平均**4.0m**。 pHは表層平均**8.46**で、赤潮海域では8.6~8.8のかなり高い値を示している。 溶存酸素飽和度(DO)は、湾奥部(018)の-10m層で50%台まで低下していた。

上段(今回値)	平成21年8月5日調査
中段(昨年値)	平成20年8月6日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温()	塩分(psu)	三態窒素(μg-at/L)	磷酸(μg-at/L)
04				
	25.7	32.46	2.5	0.22
05	24.8	31.92	2.0	0.31
	25.1	32.37	5.6	0.47
	25.2	32.17	3.7	0.33
06	25.4	30.48	0.7	0.12
	27.4	30.01	2.4	0.20
07	25.1	31.75	3.4	0.30
	25.9	32.14	1.7	0.23
08	26.4	32.01	2.1	0.24
09	26.0	32.18	2.2	0.25
010	26.7	31.62	1.1	0.15
012	27.7	30.84	1.0	0.14
013D	28.4	29.67	3.8	0.22
016	27.4	18.86	0.7	0.23
	28.5	27.46	1.6	0.13
017D	27.0	28.73	5.9	0.43
	28.2	27.02	18.3	0.65
018	27.8	15.44	17.1	0.35
	29.0	24.28	1.5	0.66
S1	28.2	27.02	18.3	0.65
	26.2	28.52	0.7	0.18
S2	26.8	30.74	2.8	0.26
	26.1	31.08	2.4	0.21
	26.7	23.53	0.7	0.18
S3	28.2	28.33	2.1	0.11
	26.7	30.41	3.3	0.32
	27.0	28.53	0.6	0.14
S4	25.5	32.20	5.4	0.46
	26.2	31.69	2.3	0.26
	25.7	32.40	2.0	0.20



